

7月定例教育委員会議事録

- 1 日 時 平成26年7月23日(水) 午前9時30分から午前10時50分
- 2 場 所 宗像市役所本館3階第2委員会室
- 3 出席委員 委員長 井上裕之
委員 川上美子
委員 中岡政剛
委員 宮司葉子
教育長 遠矢修
- 4 その他の出席者 教育部長高橋勇次、市民協働・環境部理事兼文化・スポーツ推進課長磯部輝美、市民協働・環境部理事鶴英樹、子ども部長柴田祐治、教育部主幹指導主事齊藤智恵美、教育政策課長岡田光晴、教育政策課指導主事高木陽一郎、教育政策課指導主事西島潔、教育政策課指導主事正路澄代、学校管理課長衣笠哲哉、子ども育成課長中野万由美、子ども育成課社会教育主事久保謙司、図書課長長谷川慎、図書課図書館係長織戸由美子、郷土文化交流課長清水比呂之、コミュニティ・協働推進課長瀧口健治、コミュニティ・協働推進課参事村上治彦、教育政策課政策係長許斐知加、教育政策課学務係長大楠茂治、教育政策課政策係企画主査船越健樹、教育政策課教育連携コーディネーター田中雅子
- ※ 傍聴 なし

5 教育長、教育委員、事務局あいさつ

6 前回(6/24定例、7/9臨時、7/14臨時)議事録の承認(資料1)

7 報告事項

①行政報告

【教育部長】 久芳前教育長が辞任されましたので、私の方から執行部関係報告させていただきます。6月の議会が6月16日に始まり、6月27日、30日予算第1委員会、7月10日の本会議をもちまして6月議会が終了しております。今回市長選挙の関係で暫定予算という事で、今回議会を通過して今年度の予算が確定しております。宗像市少年少女海外派遣研修事前研修が始まっており7月27日第4回、8月10日が第5回研修をして、本番が8月19日から26日までという日程です。日本の次世代リーダー養成塾が今年も開催され7月25日から8月7日まで国内の高校生170人が参加する予定でございます。そのうち宗像から4人の高校生が参加します。

②後援報告（資料3参照）議事録なし

③平成25年度宗像市教育委員会事業成果報告について（資料4参照）

④平成26年度宗像市教育委員会事業について（資料5参照）

【教育政策課長】平成25年度教育委員会事業から3事業が統合されました。学校情報化モデル検証事業が学校情報化事業へ、校務支援事務が学校情報化事業へ、子育て支援が青少年の健全育成へ統合されています。地島読書支援事業、東郷駅図書返却ポスト設置事業は25年度でハード整備を完了しておりますが、運営につきましては継続しております。大島マラソン大会事業はウォーキング大会として実施、市民スポーツフェスタ in 宗高は10周年記念行事のため平成25年度のみで終了ということになっております。玄海小学校施設建設事業、中学生宿泊学習事業、海の道むなかた館整備事業も平成25年度で事業終了となっています。新規事業は、地島小学校給食施設改修事業、総合スポーツセンター整備事業、宗像市史編纂事業の3つとなります。

【中岡委員】学力向上支援事業の内容は、学力向上支援と小中一貫教育となるようで、全員を公募されておりますが、かなり専門的な知識が必要となると考えられますが状況などをきかせていただければと思います。

【教育政策課長】公募は12月の広報誌に掲載し、選考は1月に実施しました。各学校の要望通りに配置できない面もございますが、早めに学力向上支援員を確保し4月から学校に配置をしているところです。昨年度は、学力向上支援教員と小中一貫支援教員という2つの職種がございました。今年度からは従来の小中一貫支援教員が担っていた一部を統合して学力向上支援教員という職種にしたため仕事の幅が広がったことから、全員を新たに公募しました。元々の小中一貫教育支援教員の業務で、小中一貫教育推進のための連絡調整機能を担う人材として新たに学園コーディネーターという職種を設け、小中一貫教育支援教員と呼ばれていた職種をなくしました。学力向上支援教員は配置校の学力を向上させるため配置校での活用をしていたのですが、仕事の幅が広がり小中一貫教育支援教員の部分を兼務するようになりましたので、単独校に配置よりも中学校区での配置ができるように学力向上支援教員に関しても、小中一貫教育の中学校区を考慮して配置しています。

【教育部長】学園コーディネーターについては、26年度3名雇用して各学校間や地域と連携するため、1名は退職校長先生に入らせていただいております。成果状況等をみながら次年度以降の体制構築を検討する必要があると考えております。

【井上委員長】学校教育振興事務の平成25年度予算と26年度の予算は比較すると一桁違いますが誤りですか。

【教育政策課長】資料5の学校教育振興事務予算は6620万円になります。修正をお願いいたします。

【井上委員長】心の相談事業の平成25年度成果記述が、件数何件の活用があったと記述になっているのですが、具体的な成果はどのようなものでしょうか。

【教育政策課長】 423件、スクールアドバイザー、相談件数がございましたが、主な相談といたしまして、335件が発達支援に関する内容で、臨床心理士という専門的な見地から、支援指導をさせていただきました。その他の問題に対しても、その子どもに応じた内容で専門的見地から各学校の教員に指導を行い対応していただいております。

【中岡委員】 旧玄海小学校跡地の多目的広場と駐車場の具体的な利用イメージをお伺いしたいのですが。

【文化・スポーツ推進課長】 旧玄海小学校跡地について、当初は野球場を整備することで事業を計画していましたが、世界遺産の基軸の場所にあるという事で高いフェンスなどを建造できないことが判明し、最終的には、野球場ではなく多目的広場と駐車場に変更となりました。玄海地区コミュニティ・センターが整備されるときも駐車場の適正な確保の論議もできてなかったところもございましたので多目的広場と駐車場の整備については、現在、玄海地区コミュニティと協議を実施しているところでございます。

【中岡委員】 総合スポーツセンター整備事業で、B&G海洋センターを廃止とありますが、今、海洋スポーツ拠点整備という事で勝浦浜の整備を進めている事業についてB&G財団との補助金に関する話がどうなのかお伺いします。

【文化・スポーツ推進課長】 勝浦浜で整備をしております艇庫につきましては福津市と共同で準備を進めておまして今年度中に工事が終わり、来年度から共用開始となります。これまでにB&G財団に補助金に関するお願いをしておりましたが、新たな施設をつくるための補助はないという事でした。既存のB&Gプールは実質上、中学校専用プールとして使っていましたが、来年度取り壊す予定です。B&G財団からはこの施設の無償譲渡を受けておまして、最終的には撤去までして更地にして契約が終わります。B&G体育館につきましては今回のスポーツ推進計画案では、当分の間、存続しますが最終的には廃止するという計画となっています。

【川上委員】 学校情報化事業についてタブレット機器の導入学校と活用についてお伺いします。また導入時期はいつでしょうか。

【教育政策課長】 導入校は、河東西小学校、日の里中学校の2校を予定しており1校あたり50台のタブレットを導入し、有効的な活用方法を検証するためいろいろな授業形態を実施したいと考えております。導入時期は、入札等を行い発注してそこから製造することが考えられますので、早くても11月か12月くらいになるのではないかと思います。

【井上委員長】 特別支援教育推進事業は平成26年度の予算額が低くなっているのですが。

【教育政策課長】 資料4平成25年度の予算は2504万円の誤りでございます。修正をお願いします。

【井上委員長】 小学生宿泊体験事業の成果で宿泊学習事業を実施したという記述だけになっていますが内容はどのようなものでしょうか。

【教育政策課長】 異学年との宿泊体験を通して、児童のマナー、モラルなどの規範意識

を養うことができました。

【川上委員】 音楽があふれるまちに関する事業について記述がなかったのですが、今現在の進捗状況について教えてください。

【教育政策課長】 これから導入予定校とどういう楽器を購入するのか協議を進めていきます。

【教育部長】 1学校の楽器を全部購入すると大きな金額となりますので、老朽化した分から少しずつ10年計画で市内全域をやっていくという事で予算を挙げています。

【文化・スポーツ推進課長】 市内小学校4年生のユリックス芸術鑑賞やミアレー音楽祭も継続して実施します。去年のような野外コンサートはできませんが、今年も80回ほどアウトリーチを企画し、宗像市内の身近なところで音楽にふれる機会を創設します。より多くの市民が参画し、ともに喜びを分かち合える取り組みを考えていきます。

【川上委員】 就学前健康診断事業で、もし子どもが受診しない場合の対応はどのようになっているのでしょうか。ニュース報道で子どもが受診しないで消息がわからないケースを見かけます。宗像市における対応についてお伺いします。

【教育政策課学務係長】 受診しなかった場合は、入学した後、学校に入って6月までに身体検査という健康診断がありますのでそこで学校側が受けてなかった分はフォローします。心配しておられる、未受診で消息がわからない状態というのは、宗像市ではゼロでした。

【川上委員】 今年度評価委員会にて評価される事業はどれになりますか。

【教育部長】 評価委員会では、定例的な事業や評価に適さない事業があるというご指摘もいただいて、今年度の評価対象事業は、新規事業や重要な主な事業を中心に議論いただければと思っております。今年度は、まだ開催しておりませんが、初回の会議で評価対象事業を抽出して順次、評価を行い教育委員会で報告したいと思っております。

【中岡委員】 海洋性スポーツ普及事業は、小学生を対象としたヨットスクールの実証実験モデルとなっておりますが、これは市内全小学校なのかモデル校を指定するのでしょうか。

【文化・スポーツ推進課長】 モデル事業として玄海地区の小学生を対象に全学年でやろうという事で学校側と協議しております。来年度以降の取り組みにつきましては、使用機材に限りがありますので、対象学年、プログラム、時間、勝浦浜への送迎などを指導体制の構築と併せて検証し計画していきます。

⑤報告事項 7月学校の日について（資料なし）

【正路指導主事】 台風8号の接近により全市小中学校休校になりましたので、学校の日が中止という事になりました。

⑥報告事項 福岡教育大学との連携事業について（資料6参照）

【中教育コーディネーター】 6月17日に小中一貫授業の交流会が行われました。河東西小学校は、宗像市で一番多く電子黒板を導入しております。ただし学級数が多いので、全21学級中ICT機器を活用した授業は9学級でした。電子黒板と通常の黒板を併用した4年生の算数の授業では、児童の学習へ向かう姿勢が校内の中で一番よかった学級でした。学習規律があってこそICT機器を活用した授業が成り立つのではないかなという事を証明しているような授業でした。教育大学の古川先生がすべての授業を見学していたのですが、デジタル教科書だけでなく、パワーポイントを使った授業も行っているのも、こういう使い方が電子黒板の活用として長続きするのではないかなという言葉いただきました。

今年度から始まった外国語活動プロジェクトは、赤間小学校をモデル校として実施しております。教育大の先生方から、まず普段の外国語活動授業を見せて欲しいとの事でしたので6月19日に外国語活動担当の出田先生が授業を公開して下さいました。出田先生はALTのシタウラ先生と一緒に、最初から最後までどちらも主になっている授業でした。子どもが何のために外国語を学ぶのかという目的意識、必然性を大事にして授業展開を作っていく必要があるというアドバイスをいただきました。ゆっくりと宗像市の外国語活動を作り上げていきたいと考えています。

【教育部長】 大学連携に関して報告事項があります。文部科学省の平成25年度から、「地（知）の拠点整備事業」いわゆる大学の持っている潜在能力を地域に還元して地域と連携して行こうという事業です。昨年度申請しておりましたがうまくいかず、今年再度申請をしております。7月7日に大学の申請と一緒に福津市、宗像市と三者で文部科学省にレクチャーとヒアリングを受けてまいりました。今月末に結果が出るという事になっております。

⑦報告事項 雑誌スポンサー報告（資料7参照）議事録なし

⑧その他

ぬいぐるみのお泊り会（当日配布資料参照）議事録なし

夜の図書館で読もう！（当日配布資料参照）議事録なし

夏の課外授業 in むなかた2014（当日配布資料参照）議事録なし

世界一いきたい科学広場 in 宗像2014（当日配布資料参照）議事録なし

子どもの権利救済回復活動報告書（配布冊子参照）

【子ども部長】 子ども基本条例平成24年4月に制定しました条例に基づいて活動を始めたものです。条例は24年4月から施行でしたが、1年遅れて25年度からこの権利救済機関活動し始めて1年たちましたのでこれをまとめたものでございます。取り組みの大きな柱としましては、「子ども権利に関する意識の向上」「子どもの権利に基づいた育成

事業」「子どもの権利を守る」ということで、権利を守る部分の活動報告になります。平成25年度につきましては、助言支援という形の相談ですべて終わっておりまして、権限行使しながら救済するという案件はゼロ件でした。活動状況の概況ですが、相談件数実件数67件、延べの相談件数は119件となっております。子供本人からの相談が一番多く、7割ほどを占めており、子どもたちの交友関係、不登校、家族関係の悩みの3つが主な内容でした。放課後の夕方に相談が多くありましたので、平成26年度からは夕方の相談時間を延長しようという事で18時30分まで窓口を開けております。

【川上委員】 この世代の子どもたちは、電子機器を使ったメール等を頻繁に使っていると思うのですが、メールによる相談等は今のところ考えられてないのでしょうか。

【子ども部長】 現状ではその対応はまだしておりません。顔の表情とか声のトーンを読み取るというのが大事なことなので、なるべく感じるものを大切にしております。子ども専用のフリーダイヤルも設けましたので、子どもからも気軽に連絡できると考えております。

【井上委員長】 次回の定例教育委員会は、8月18日午前9時30分から市役所本館3階第2委員会室で行います。

次回開催予定日 8月18日(火) 午前9時30分開始

平成26年 8月 18日

井上 裕之

中岡 政剛